土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う測量・設計業務委託（梅木川支川）

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　砂防 砂防

ボーリング名	Bor.No.2	**調査位置**	広島県呉市大山町地内			**北緯**	34° 16′ 36.0142″
発注機関	広島県西部建設事務所呉支所			**調査期間**	2020年 2月 21日 ～ 2020年 2月 24日	**東経**	132° 31′ 31.8952″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 97.42m	**角度**	180°, 上下, 90°, 0°, 0°	**方位**	北 0°, 90° 東, 180° 南, 270° 西	**地盤勾配**	水平0°, 鉛直 90°, 15°
使用機種	**試錐機**	YBM-05D					
総削孔長	12.00m	**エンジン**	ヤンマーNFD-7	**ポンプ**	TAP-150		

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
	97.07	0.35		礫混じりシルト質砂		暗褐			新生代第四紀	深度0.15mまで廃棄土。φ5～10mmの亜円～亜角礫を少量混入。基質はシルトを多含する未固結の極粗粒砂～細礫。含水は小。	
	96.82	0.60		玉石		苔灰				L=25cmの硬質玉石。	
1				礫混じりシルト質砂		褐～淡褐	rd2			φ5～20mmの亜角礫～角礫を10～30%混入。基質はシルトを多含する半固結状の極粗粒砂～細礫。含水は小。	02/21 2.80
2											02/21 3.55
3											02/24
4	93.42	4.00									
5	91.97	5.45		シルト質砂		淡褐	rd2			シルトを多含する半固結状の中粒砂～極粗粒砂。含水は小。φ5～30mmの角～亜角礫を少量混入。	
6	90.72	6.70		砂礫		淡褐灰	rd4			φ5～70mmの亜角礫～角礫を40～60%混入。基質はシルト混りの半固結状極粗粒砂～中礫。含水は小。	
7	89.42	8.00		玉石混じり砂礫		褐灰	rd5			L=10～26cmの玉石，φ5～40mmの亜角～角礫を60～80%混入。基質はシルト混りの半固結状極粗粒砂～中礫。含水は小。クサリ礫を混入。	
8	88.17	9.25		風化花崗斑岩		褐灰～灰			中生代白亜紀	指で砕けずハンマー軽打で濁音。岩芯まで褐色。オニマサ主体のDH級。深度8.60～8.75m間は硬質な短柱状コアからなるCM級（コアストーン）。	
9	87.32	10.10		風化花崗斑岩		褐灰				硬質な片～短柱状コアとオニマサ状コアが混在。弱く破砕受ける。オニマサ部は岩芯まで褐色。良好部は亀裂沿いのみ褐色。CL級岩盤。	
10	86.92	10.50		風化花崗斑岩		橙				指で局所的に砕ける。岩石組織は概ね明瞭だが，岩芯まで褐色となる。下位境界以外にも60～70°亀裂が発達し，粘土化。DH級岩盤。	
11	85.42	12.00		花崗斑岩		橙灰				ハンマー軽打で金属音がする短～長柱状コア主体。亀裂沿いが若干褐色。深度10.70～10.75m間は，亀裂が密集しており，礫状となる。CM級岩盤。	

標準貫入試験

深度－N値図（0, 10, 20, 30, 40, 50）

N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
8	1.15	2	3	3	8/300		
	1.45						
5	2.15	2/150	2	1/50	5/300		
	2.45						
22	3.15	12	7	3	22/300		
	3.45						
6	4.15	2	2	2	6/300		
	4.45						
6	5.15	2	2	2	6/300		
	5.45						
46	6.15	16	15	15	46/300		
	6.45						
52	7.15	5	6	39/90	50/290	290	
107	7.44	28	22/40		50/140	140	
115	8.05	31	19/30		50/130	130	
150	8.19	50			50/100	100	
	9.00						
	9.13						
	10.00						
	10.10	貫入不能			50/0		
	11.00						
	11.00	貫入不能			50/0		
	12.00						
	12.00						

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日
					2/21
					2/22
					2/24